号外第三十一号

平成 (月曜日) 二十四年 二十四年

目 次

人事委員会

平成二十四年度青森県職員採用上級試験 (社会人枠) 公告 平成二十四年度青森県職員採用上級試験公告.. (職 同 員 課 : :

公安委員会

平成二十四年度青森県警察官採用試験 (警察官A) 公告.. (警 務 課 :

委 会

平成24年度青森県職員採用上級試験公告

15 (職員の任用に関する規則) 第10条の規定により公告する。 平成24年度青森県職員採用上級試験を次のとおり実施するので、 人事委員会規則6

平成24年5月14日

青森県人事委員会委員長 쥒 4 K 竔

- 試験の種類及び程度
- 種類 職員採用上級試験
- 大学卒業程度
- 2 試験職種、採用予定人員及び職務の内容
- (1) 試験職種及び採用予定人員

(

<i>بار</i>	相	灛	烘	化	蓼	ኀ	試
					徽		틄
					ኀ		퍯
理	牵	悱	悱	排	政	政	董
1人程度	1人程度	4 人程度	8人程度	2人程度	2人程度	62人程度	採用予定人員
	籴	機	建	水	総	*	貮
	¥Z				□▷		歩
	健				H		職
	部	萬	谼	搟	*	牃	千重
	3人程度	1人程度	3人程度	2人程度	19人程度	3人程度	採用予定人員

- 同時に2以上の試験職種に申し込むことはできない。
- 申込受付終了後の試験職種や試験地の変更は認めない。

2 職務の内容

(本庁・出先機関(県立学校を含む。)) において一般行政事務に従事する。 「行政」については、知事部局(本庁・出先機関)、病院局及び教育委員会

「警察行政」については、警察本部又は警察署において警察行政事務に従事す

技術的業務に従事する。 「薬学」については、知事部局(本庁・出先機関)及び病院局において専門的

業務に従事する。 その他の職種については、知事部局(本庁・出先機関)において専門的技術的

ω 受験資格

 $\widehat{\Box}$ 次のいずれかに該当する者で、活字印刷文による出題に対応できる者 昭和58年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた者(保健師にあって 昭和58年4月2日以降に生まれた者)

除く。以下「大学」という。)を卒業した者又は平成25年3月31日までに大学 平成3年4月2日以降に生まれた者で、学校教育法による大学 (短期大学を

Ū

を卒業する見込みの者 (人事委員会が同等の資格があると認める者を含む。) なお、これらの者のうち、次に掲げる試験職種を受験しようとする場合、それぞれの要件を満たす必要がある。

- ア 薬 学 薬剤師の免許を有すること又は平成25年6月30日までに取得する見込みであること。
- 心 理 大学において心理学を専修する学科又はこれに相当する課程を 修めて卒業し、又は平成25年3月31日までに卒業見込みであるこ

7

「心理学を専修する学科又はこれに相当する課程」とは「心理」を冠した学科又は課程のほか、次の科目を履修している場合を指す。

【必須】

心理学概論(心理学

心理査定演習又は心理検査法演習 (心理学演習又は心理学実習) 保健師 保健師の免許を有すること又は平成25年6月30日までに取得す

る見込みであること。

(2) 次のいずれかに該当する者は受験できない。 日本の国籍を有しない者 (保健師を除く。)

地方公務員法第16条に規定する欠格条項のうち以下に該当する者

成年被後見人又は被保佐人(準禁治産者を含む。)

- 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
-) 青森県の職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過 しない者
- エ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府 を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加) 1 たま

試験の日時、場所及び合格発表

豐							
悪							
쁘							
金							
Ш							
弾							
所							
合格							
8							

第 2 次	言 式 馬 食	第 1 次				
7月下旬	(午前9時)	6月24日(田)				
計 対 计	東京都	計 森 古				
青森県庁舎内	明治大学駿河台キャンパスアカデミーコモン (9階)	青森県立青森高等 学校				
8月中旬	(予定)	7月6日儉				
国国国に 国国に 心が受験が内間に を といるを を といる を を といる を といる といる といる といる といる といる といる といる といる といる						

試験の種目及び内容

G

	男 試入	}	밹	第 1 次	빮
	り 楽 次	ŕ	チ	会	
適性検査	面接試験	論文試験	専門試験	教養試験	種目
公務員としての適性について、性格検査法による検査を 行う。	人物について、集団討論及び個別面接により試験を行 (積極性、協調性、堅実性、資質、表現・態度等を評f	一般的課題により職務の遂行に必要な識見、 考力等について記述試験を行う。(800字以内、 (内容(論理性・思考力)、表現・国語力等を	試験職種ごとに、それぞれの専門的知識及び能力について、五枝択一式による筆記試験を行う。なお、問題は下記「12 試験の出題分野」の中から出題する。(40題、2時間)	公務員として必要な一般的知識及び知能に ついて、五枝択一式による筆記試験を行う。 なお、問題は下記「12 試験の出題分野」の 中から出題する。 (40題、2時間30分)	内容
こよる検査を	試験を行う。 麦等を評価)	{見、判断力、思 以内、1時間) 3等を評価)		解解 マークシーン かいこう いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい ちょうしょう	

配点の基準

6

第1次試験	
歩	_
能	
2 次	
試馬魚	

言式 馬会 言式 馬会	教養 専門
맫	₩
無金	ш
=	u⊦ -
뽜	湿
馬金	X
集団討論	面接意
個別面接	記 馬魚
∢	蔨
《 国	ਜ
<u> </u>	<u> </u> -
	마 막
	験 集団討論 個別面接 検査

受力

注 表中「適否」とあるのは、合否基準を設定し、その基準を満たす必要があることを示す。

合格基準及び合格者の決定方法

(1) 第1次試験

合格者は、各試験種目の合計得点の高い順に決定する。ただし、教養試験又は専門試験の得点が次の基準点に達しない場合には、他の試験種目の成績にかかわらず不合格となる。

以为

刚

[基準点=粗点の平均点×80% (小数点以下切り捨て)]

第 2 次試験

2

最終合格者は、論文試験、面接試験及び適性検査の合否基準を満たしている者について、第1次試験及び第2次試験の総合得点による順位で決定する。

受験の手続及び受付期間

 ∞

(1) 試験案内 (受験申込書) の入手方法

ダウンロ ードする 場合	悪災に調める。	配布場所 で入手す る場合
青森県職員採用案内のホームページからダウンロードができる。	封筒の表に「上級試験案内請求」と朱書し、120円切手を貼ったあて先明記の返信用封筒(角形2号)を同封の上、青森県人事委員会事務局に請求すること。	青森県人事委員会事務局、県庁正面受付、県庁北棟受付、県内各地域県民局地域連携部、西北地域県民局地域農林水産部(鰺ケ沢庁舎)、青森県東京事務所、本県の各県外情報センター及び県内各警察署で入手できる。

(2) 受験申込方法及び受付期間

持参又は郵送により申し込む場合

懸無の	行期間	Ä	瞬申込
受験票に なめ、(人事委員会	5月15日 日曜日は受け 受付時間は 受付時間は 乗送の場合 け付ける。	郵送する 場合	直接持参 する場合
は、6月8日(金)に発送する。 6月15日(金)までに届かない場合は、速やかに青森県 会事務局まで連絡すること。	3 (火) から6月1日 (金) まで。ただし、土曜日及び受け付けない。 野は、午前8時30分から午後5時15分までとする。 場合は、6月1日 (金) までの消印のあるものに限り受	封筒の表に「上級試験申込」と朱書し、直接持参する場合と同様に作成した受験申込書と受験票を封入し、簡易書留で青森県人事委員会事務局に郵送すること。	受験申込書には、必要な事項を記入し、必ず顔写真を貼り、また、所定の方法により作成した受験票には、住所・氏名を明記の上、これらを青森県人事委員会事務局に提出すること。

インターネットにより申し込む場合

受験 の 外 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	受付期間	受験申込 方法
6月8日(金)に青森県職員採用案内のホームページに「受験番号一覧表」、「受験票」及び「写真票」を掲載するので、第1次試験前日までにこれらを必ず確認し、所定の方法により「受験票」及び「写真票」を作成すること。	5月15日(火)午前8時30分から5月25日(金)午後5時15分までの間に、「青森県電子申請・届出システム」で受信したものに限り受け付ける。	青森県職員採用案内のホームページを経由して、「青森県電子申請・届出システム」にアクセスし、所定の事項を入力すること。なお、具体的な手続方法については、青森県職員採用案内のホームページで確認すること。

採用候補者名簿の作成及び採用の方法

9

(1) 採用候補者名簿の作成

この試験の最終合格者は、青森県人事委員会が作成する採用候補者名簿に登載される。

採用の方法

採用者は、青森県知事等各任命権者からの請求に応じて成績順に提示される名 簿の中から決定される。

採用の時期は平成25年4月1日以降となる。

なお、薬剤師又は保健師の免許を取得見込みである者は、平成25年6月30日までに免許を取得できなければ採用されない。

採用候補者名簿の有効期間は、原則として1年間である

10 試験結果の開示

この採用試験の結果は、青森県個人情報保護条例第20条第1項の規定により、口頭で開示を請求することができる。

開示を希望する場合、受験者本人が受験票又は本人であることを証明する書類 (運転免許証、学生証、旅券等)を持参の上、青森県人事委員会事務局へ直接請求すること。

受付時間は、午前8時30分から午後5時15分までとする。ただし、土曜日、日曜日及び祝日は、受け付けない。

第2次試験受験者のうち、開示を希望し、事前に返信用封筒を提出した者には、 結果を郵送する。

第1次試験 不合格者	開示請求 できる者				
第1次試験の試験種目別 得点、総合得点及び順位	開示内容				
第1次試験合格 発表の日から1 月間	開示期間				
格 1 青森県人事委員会 事務局					
	1次試験 第1次試験の試験種目別 合格者 得点、総合得点及び順位 月間				

11 初任給その他の給与

初任給は、172,200円程度(平成24年4月採用の大学新卒者の場合)であり、6月及び12月に期末・勤勉手当が支給されるほか、支給条件に応じて扶養手当、通勤手当、住居手当等が支給される。

12 試験の出題分野

教養 試験	種目
HÞ	計
퍯	틇職
種	種
社会科学、人文科学、 推理、資料解釈等	Œ
自然科学、	題
文章理解、	分
判断推理、	野
数的	

棌	幾	肇	놧	総仙	苯	Ç	松田	■底	採	东	行變
建				H							· 探行政
当	英	谼	徸	K	牃	描	徸	桃	小	桃	政权
地域看護学、疫学・保健統計(情報処理を含む。)、 保健福祉行政論等	数学・物理、材料力学、流体力学、熱力学、電気工学、機械力学・制御、機械設計、機械材料、機械工作等	数学・物理、構造力学、材料学、環境原論、建築史、建築構造、建築計画、都市計画、建築設備、建築施工等	水産事情・水産経済・水産法規、水産環境科学、水産生物学、水産資源学、漁業学、増養殖学、水産化学、水産利用学等	数学・物理、応用力学、水理学、土質工学、測量、材料・施工、都市計画、土木計画、農業水利、土地改良、農業造構等	森林政策・森林経営学、造林学 (森林生態学、森林保護学を含む。) 、林業工学、林産一般、砂防工学等	一般心理学(心理学史、発達心理学、社会心理学を含む。)、応用心理学(教育心理学・産業心理学・臨床心理学)、調査・研究法、統計学等	家畜育種学、家畜繁殖学、家畜生理学、家畜飼養学、家畜栄 養学、飼料学、家畜管理学、畜産物利用学、畜産経営一般等	栽培学汎論、作物学、園芸学、育種遺伝学、植物病理学、昆虫学、土壌肥料学、植物生理学、畜産一般、農業経済一般等	物理・化学・生物、衛生、薬理、薬剤、病態・薬物治療、法規・制度等	数学・物理、物理化学、分析化学、無機化学・無機工業化学、 有機化学・有機工業化学、化学工学等	政治学、行政学、憲法、行政法、民法、刑法、労働法、経済学、財政学、社会政策、国際関係、経営学等

记录2.在供事者直随显扬由上沉禁器(社会)共)公共

平成24年度青森県職員採用上級試験(社会人枠)公告

平成24年度青森県職員採用上級試験(社会人枠)を次のとおり実施するので、人事委員会規則 6 - 15 (職員の任用に関する規則)第10条の規定により公告する。

平成24年 5 月14日

青森県人事委員会委員長 佐々木 忠

1 試験の種類及び程度

- \Box 職員採用上級試験(社会人枠)
- 2 程度 大学卒業程度
- 記馬與職種、 採用予定人員及び職務の内容

2

 $\widehat{\Box}$ 試験職種及び採用予定人員

操	ኅ	î	彭
			争
			퍯
悱	排	政	重
1人程度	1人程度	9人程度	採用予定人員
建	### ###	Ç	쁘
	□▷		悪余
	H		퍯
谼	*	渵	重
1人程度	3人程度	1人程度	採用予定人員
	1人程度 建 築 1	学 1人程度 総合土木 3 学 1人程度 建築 1	政 9人程度 心 理 1 学 1人程度 総合土木 3 学 1人程度 建 第 1

- 同時に2以上の試験職種に申し込むことはできない。
- 申込受付期間終了後の試験職種や試験地の変更は認めない。
- 職務の内容

2

「行政」については、知事部局(本庁・出先機関)において一般行政事務に従

業務に従事する。 その他の職種については、知事部局(本庁・出先機関)において専門的技術的

受験資格

ω

 \Box ぞれの要件を満たす必要がある。 次に該当する者で、活字印刷文による出題に対応できる者 昭和53年4月2日から昭和58年4月1日までに生まれた者 なお、これらの者のうち、次に掲げる試験職種を受験しようとする場合、 ታ አ

採 小 薬剤師の免許を有すること。

Ç 阻 修めて卒業したこと。 大学において心理学を専修する学科又はこれに相当する課程を

学科又は課程のほか、次の科目を履修している場合を指す。 「心理学を専修する学科又はこれに相当する課程」とは「心理」を冠した

【必須】

心理学概論(心理学

心理査定演習又は心理検査法演習 (心理学演習又は心理学実習)

谼 ·級建築士の免許を有すること。

Ð

保健師 保健師の免許を有すること。

次のいずれかに該当する者は受験できない。

2

地方公務員法第16条に規定する欠格条項のうち以下に該当する者 日本の国籍を有しない者(保健師を除く。)

成年被後見人又は被保佐人(準禁治産者を含む。)

- イ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けるこ とがなくなるまでの者
- しない者 青森県の職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過

Ū

を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加 入した者 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府

現に青森県職員(臨時又は非常勤職員を除く。)である者

試験の日時、場所及び合格発表

4

第 2 秦 秦		_		
8月下旬	(午前9時)	(開始時刻)	就験日	
計 松 计	東京都	試験地	神	
青森県庁舎内	明治大学駿河台キャンパスアカデミーコモン (9階)	試 験 会 場	所	
9月上旬	(予定)	発表日	心格	
マットによく ージ上にも合格者の受験器 号を掲示する。 (http://www.p ref.aomori.lg.j p/soshiki/j-kan ri/saiyou.html)	発表方法	光		

5 試験の種目及び内容

記馬	第2次		第 1 次 試 験		試験
適性検査	面接試験	論文試験	専門試験 (行政以 外)	教養試験 (行政の み)	温
公務員としての適性について、性格検査法による検査を 行う。	人物について、集団討論及び個別 (積極性、協調性、堅実性、資質、	社会的課題により職務の遂行に 考力等について記述試験を行う。 (内容(論理性・思考力)、表現	試験職種ごとに、それぞれの見び能力について、五枝択一式によを行う。なお、問題は下記「12分野」の中から出題する。 (40g	公務員として必要な一般的知能 ついて、五枝択一式による筆記能 なお、問題は下記「12」試験の出 中から出題する。 (40題、2時間	⅓
性格検査法による検査を	別面接により試験を行う。 質、表現・態度等を評価)	に必要な識見、判断力、思 。(800字以内、1時間) 現・国語力等を評価)	ぞれの専門的知識及 -式による筆記試験 己「12」試験の出題 (40題、2時間)	な一般的知識及び知能に こよる筆記試験を行う。 2 試験の出題分野」の い題、2時間30分) ド方式によ	邲

配点の基準

6

60	(行政 のみ)		
60	(行政以外)	第 1 %	
60 (適否)	記 馬 魚	織文	次 試 験
120	ш		
220 (適否	集団討論	面接	괊
四20	個別面接	言式 馬剣	2 次
適石	茶档	極辞	記述
220	п	#	
340			

- 注 表中「適否」とあるのは、合否基準を設定し、その基準を満たす必要があることを示す。
- 合格基準及び合格者の決定方法

(1) 第1次試験

合格者は、各試験種目の合計得点の高い順に決定する。ただし、教養試験又は専門試験の得点が次の基準点に達しない場合や論文試験が合否基準を満たさ

ない場合には、他の試験種目の成績にかかわらず不合格となる。 [基準点=粗点の平均点×80%(小数点以下切り捨て)]

(2) 第2次試験

最終合格者は、面接試験及び適性検査の合否基準を満たしている者について、 第1次試験及び第2次試験の総合得点による順位で決定する。

受験の手続及び受付期間

 ∞

(1) 試験案内 (受験申込書) の入手方法

郵求合

配でる

受験申込方法及び受付期間

2

ダー場

持参又は郵送により申し込む場合

公母 今票 の	受付期間	尤 衫	受験申込
受験票は、 かか、6 人事委員会:	5月15日(火) 日曜日は受け付け 受付時間は、午 要送の場合は、 け付ける。	郵送する 場合	直接持参 する場合
、6月8日(金)に発送する。 6月15日(金)までに届かない場合は、速やかに青森県 §事務局まで連絡すること。	(火)から6月1日(金)まで。ただし、土曜日及び行けない。 見け付けない。 別は、午前8時30分から午後5時15分までとする。 場合は、6月1日(金)までの消印のあるものに限り受	封筒の表に「上級試験(社会人枠)申込」と朱書し、直接持参する場合と同様に作成した受験申込書と受験票を封入し、簡易書留で青森県人事委員会事務局に郵送すること。	受験申込書には、必要な事項を記入し、必ず顔写真を貼り、また、所定の方法により作成した受験票には、住所・氏名を明記の上、これらを青森県人事委員会事務局に提出すること。

インターネットにより申し込む場合

受験 の 次付	受付期間	受験申込方法
6月8日(金)に青森県職員採用案内のホームページに「受験番号一覧表」、「受験票」及び「写真票」を掲載するので、第1次試験前日までにこれらを必ず確認し、所定の方法により「受験票」及び「写真票」を作成すること。	5月15日(火)午前8時30分から5月25日(金)午後5時15分までの間に、「青森県電子申請・届出システム」で受信したものに限り受け付ける。	青森県職員採用案内のホームページを経由して、「青森県電子申請・届出システム」にアクセスし、所定の事項を入力すること。 なお、具体的な手続方法については、青森県職員採用案内のホームページで確認すること。

採用候補者名簿の作成及び採用の方法

9

採用候補者名簿の作成

この試験の最終合格者は、青森県人事委員会が作成する採用候補者名簿に登載

2

定される。

採用の方法 採用者は、青森県知事からの請求に応じて成績順に提示される名簿の中から決

採用の時期は、平成25年4月1日となる。

採用候補者名簿の有効期間は、原則として1年間である

試験結果の開示

6

頭で開示を請求することができる この採用試験の結果は、青森県個人情報保護条例第20条第1項の規定により、口

すること。 (運転免許証、学生証、旅券等) を持参の上、青森県人事委員会事務局へ直接請求 開示を希望する場合、受験者本人が受験票又は本人であることを証明する書類

日及び祝日は、受け付けない。 受付時間は、午前8時30分から午後5時15分までとする。ただし、土曜日、 · 四 羅

結果を郵送する。 第2次試験受験者のうち、開示を希望し、事前に返信用封筒を提出した者には、

第2次試験 受験者	第 1 次試験 不合格者	開示請求 できる者
第1次試験の試験種目別得点、総合得点及び順位、 得点、総合得点及び順位、 第2次試験の試験種目別 得点並びに最終総合得点 及び最終順位	第1次試験の試験種目別 得点、総合得点及び順位	開示内容
最終合格発表の 日から1月間	第1次試験合格 発表の日から1 月間	開示期間
事務局人事委員会	開示場所	

初圧絡その他の給し

通勤手当、住居手当等が支給される。 り、6月及び12月に期末・勤勉手当が支給されるほか、支給条件に応じて扶養手当 初任給は、211,600円程度 (大学卒業後、民間企業10年勤務経験者の場合) であ

12 試験の出題分野

			東 武 寒				教 試験	種目
保健師	建築	総合土木	心理	小	小洲	完	行 政	言式馬與職者重
地域看護学、疫学・保健統計(情報処理を含む。)、保健福祉行政論等	数学·物理、構造力学、材料学、環境原論、建築史、建築構造、建築計画、都市計画、建築設備、建築施工等	数学·物理、応用力学、水理学、土質工学、測量、材料·施工、都市計画、土木計画、農業水利、土地改良、農業造構等	一般心理学 (心理学史、発達心理学、社会心理学を含む。)、応用心理学 (教育心理学・産業心理学・臨床心理学)、調査・研究法、統計学等	栽培学汎論、作物学、園芸学、育種遺伝学、植物病理学、昆虫学、土壌肥料学、植物生理学、畜産一般、農業経済一般等	物理・化学・生物、衛生、薬理、薬剤、病態・薬物治療、法規・制度等	数学・物理、物理化学、分析化学、無機化学・無機工業化学、有機化学・有機工業化学、化学工学等	社会科学、人文科学、自然科学、文章理解、判断推理、数的 推理、資料解釈等	出 題 分 野

公安委員会

種

斴

区分

青森県

埼玉県

千葉県

神奈川県

静岡県

警視庁

肥紅

22人程度

平成24年度青森県警察官採用試験(警察官A) 公告平成24年度青森県警察官採用試験(警察官A) を次のとおり実施するので、人事委

員会規則 6 - 15 (職員の任用に関する規則) 第10条の規定により公告する。 なお、当該試験の実施に当たって、青森県警察官採用試験(警察官A(男性)) 第1次試験については、埼玉県警察本部、千葉県人事委員会、神奈川県人事委員会、

平成24年 5 月14日

静岡県警察本部及び警視庁と共同で行うものとする

青森県警察本部長 山 本 有

試験の種類及び程度

警察官採用試験 (警察官A)						
男性/武道指導 (剣道)	男性 男性/ 武道指導 (
平成24年10月1日					採用予定日	
大学卒業程度						甜

採用予定人員及び職務の内容

(1) 採用予定人員

		警察官 A			
男性/武 道指/武 () 無道)	男性 / 武道 道指導 (女	男性	女宜	
2人程度	2人程度	5 人程度	40人程度	2人程度	
			40人程度 2 人程度 3 人程度 3 人程度 3 人程度 5 人程度		
			3 人程度		
			3 人程度		/
	/		3 人程度		
			5 人程度		

(警察官A(男性))受験者は、上記都県の中から第2志望まで選択することができる。ただし、青森県を第2志望とすることはできない。)

(2) 職務の内容 届人の生命

個人の生命、身体及び財産の保護並びに犯罪の予防、鎮圧及び捜査、被疑者の逮捕、交通の取締、その他公共の安全と秩序の維持に当たる。

3 受験資格

(1) 受験資格

(見過米区	(
·····································	关加的效果	格基
昭和55年 4月 2日以降に生 まれた者	年齡	
学校教育法によるを深へ。以下「大学卒深へ。以下「大学卒業した者又は平成でに大学を卒業する事委員会が同等の資の者を含む。以下同時成立4年10月1日の	採	受 験 資 格
大学 (短期大学」という。) を24年9月30日ま24年9月30日ま見込みの者(人見込みの者(人格があると認めで) のつうち、採用にありのうち、	괢	ПX

(中) 一						
本 2日以降に生 月31日までに大学を外 まれた者 の者 まれた者 の者 まれた者 の者 まれた者 の者 まれた者 の者 原 2日以降に生 まれた者 の者 原 2日以降に生 まれた者 10日から平月 10日から平月 7月 10日から平月 7月 10日から年 4月 2日以降に生まれ た者 2日以降に生まれ た者 2日以降に生まれ た者 2日以降に生 月31日までに大学を科 まれた者 の者 70日 7日	一黎男指(察男指(宣性導(宣性導) 自性導(自性導) (と	外喲 在回				警察官 A (男在)
第 2日以降に生 月31日までに大学を外に まわた者	· 1				格 输	
2日 2 日 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2						楪
日本 1	mk		과	一一二	一二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二	遍
〈SP書人の書子日本選子会しませた。 今日本書子会しま日ででし、東京連れ又た別をまるはの過過盟には経過過盟には経済をでいる。 本でないない。 まにはは、 はは、 した、 した、 したとはは過過が付金を関連が相全歴を見まました。 したしたい とをはしますのでは、 となるでかり、 となるでかり、 となるであると、 となるであると、 となるであると、 となるできない。 となるできない。 となるできない。 となるできない。 となるできない。 となるのできない。 となるできない。 となるできない。 となるとは、 となるとなるとなるとなるとなるとなるとなるとなるとなるとなるとなるとなるとなると	4 17	411	和57年7日から平7日から平1年4月11年4月11	和54年 4 日以降に れた者	和57年4日以降にわた者	昭和55年4月 2日以降に生 まれた者
は業 は業準領に以全すの校と以金すの校と「非す 平す 平す 平す 平す 平す 「ます 「ます」はと上日るら大。上日るら大。成る 「成る」(で本競れ会(で本競れ会)の見の見 の見道に 、学技るに(・学技るに)をした 「本込」 おりまな競出 全生会競出 「まな」 「まない」を生会競出	大学を卒業した者又は平成25年者であってに大学を卒業する見込者であって、武道指導(柔道)っては、武道指導(無道)にあっては、武道指導(無道)にあっては、武道指導(無道)にあいる時位が3段以上で、全本発道連盟が主催、共催する競技会それに相当すると認められる競性の段位が3段以上で、全人に経歴を有すること。 世別道連盟が主催、共催する競技会と初に相当すると認められる競通連盟が主催、共催する競技会と知りに出手をと認められる競通連盟が主催、共催する競技会とれに相当すると認められる競点を利に相当すると記した経歴を有すること。	大学を卒業した者又は平成25年 31日までに大学を卒業する見込 者				大学を卒業した者又は平成25年3 月31日までに大学を卒業する見込み の者

- $\ddot{\mathbb{H}}$ する都県によって異なるので、それぞれの都県で問合せを受け付ける。 受験資格中「人事委員会が同等の資格があると認める者」については、 志望
- 受験申込みの時点で次のいずれかに該当する者は受験できない。
- 日本の国籍を有しない者
- 地方公務員法第16条に規定する欠格条項のうち次のいずれかに該当する者

- E 成年被後見人又は被保佐人(準禁治産者を含む。)
- (イ) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けるこ とがなくなるまでの者
- (ウ) 志望する都県の職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年 を経過しない者
- を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加 入した者 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府

試験の時期及び場所

" 汉 冬	青森県 青森県以外				₩ ¥
第2次 試 験	第 1 次	第 2 演 験	第 1 類 類		## #}
8月上旬	7月8日(日) (午前9時)	8月中旬	7月8日(II) (午前9時)	(開始時刻)	試 験 日 時
計 禁 击	声 茶 亡	計 対 コ	計 計	試験地	猫
青森県自 谷研修所	丰 森森斯 沿海路沿 洋科 茶	齊 禁 禁 校 警	青森県立 青森商業 等学校	試験会場	斯
10月上旬 / 12月上旬	8月上旬	9月上旬	7月13日儉 (予定)	発表日	哈 格
	を担当された。 おののは、 たのもでした。 ででいる。	で場所でする。 また、する。 また、青森県 祭のホームペー 上にも合格者の 藤番号を掲示す	発表 方	光	
	って記てれ合業をせ	が、森で者が、黒一のか、黒一のない。	を は で は で が で が で が で が で が で が で が で が で	法	带

試験の方法

(1) 試験の種目及び内容

맫	
愚	
看	
Ш	
⅓	
唦	

	第 2 次 試 験							第1次試験					
					~~	}			滷	国	尘	# }	楼
			、右よを カのり行 基、う 検準検。				南	摊	×	斑	榊		
			基が、資産を選供できます。			筷	뱆	반	백	뾰			
			一一一一一一一			大団	栗	一个	無金	海			
体重	垣		握力	上体起こし	立幅跳び	20mシャト ルラン		警察官とし4種目の検証	警察官とし 検査を行う。	警察官に適な 及び個別面接に 力、判断力、系	一般的課題に 力、思考力等に 力、思考力等に 以内、1時間) (内容、論理性 価)	武道 (柔) A (男性/証	警察官とし 五枝択一式に 30分) なお、問題 解答は、マ 【出題分野】
47kg以上である こと。	160cm以上であ ること。	男 (青森県の場合)	左右平均41kg以 上	30秒間に15回以 上	180cm以上	折返回数が24回 以上	男 (青森県の場合)	して職務遂行上必要な 査を行う。	しての適性について、	適する人物かどうかに 妾により試験を行う。 積極性、堅実性等を	より職務の遂行 ついて、記述試 ・思考力、構成	負 (柔道、剣道) についての 引性/武道指導 (柔道、剣道)	として必要な一般的知識及び知能に式による筆記試験を行う。(50題、 問題は下記の出題分野から出題する、 、マークシート方式により行う。 野】社会科学、人文科学、自然科学 理解、判断推理、数的推理、賞
	150cm以上であること。	攻	左右平均24kg以 上	30秒間に9回以 上	128㎝以上	折返回数が14回 以上	女	な体力について次の	性格検査法による	こついて、集団面接 (姿勢態度、表現 を評価)	に必要な識見、判断 ,験を行う。(800字 ・表現、国語力を評	の実技試験(警察官 ၍))のみ)を行う。	して必要な一般的知識及び知能について、による筆記試験を行う。(50題、2時間間は下記の出題分野から出題する。マークシート方式により行う。13社会科学、人文科学、自然科学、文章理解、判断推理、数的推理、資料解积等

40 (適否	40 (適否)		一	橑	七	Ŕ			
適出	適石		大団	ヘ	南	滷	2次蒙	第試	
100 (適否	100 (適否)		(個別)	() (前	X E	E			
75 (適否	75 (適否)		(無団)	無	而	퍼			
40	40		悪俗	밹	사	湿			
80	80			_	파				
適合	1		悪	맫	犲	₩ }	7 次蒙	第試	
80	80		無金	맭	橅	粪			
男性/武道指導 (柔道、剣道)	タ 生 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	安油		п	畄		E K	T I	
>	搬粉		_		Ĥ		m →	+	
	肝 ノ へ は てんしてん りかま ぐ 回 戸 で しごで	部派により無みる参口があるので、配点の基準部	8	<u> </u>	単 準 分 の	割点の基準等	派ので	ે ૭	(2)
2のものであり、おいには、10000であり、おいまでは、1000であり、おいまでは、1000であり、おいまでは、1000であり、おいまでは、1000であり、おいまでは、1000であり、1000であり、	内容及び(5)の配点の基準等は青森県のものであり合いする。	鸣	容しなった。	 	の種目、	2次試験の種目によります。	2 次	N	Ή̈́
医療機関等において検査 求める (検査料は個人負	かいては、	上記項目になりた身体検査調理となる)。	44.2						
に支障のない身体的状態	職務の遂行に支属であること。	9 舍	ф						
障のないこと。	職務の遂行に支障のないこ	溥	倒						
10.6以上であること 以上であること。	両眼とも視力が0.6以上であ 又は矯正視力が1.0以上であ	世	視	「 和 「 「	本の場所のよりでは、一様のでは、一様のでは、一様のでは、一様のでは、一様を表して、	石よをのりだって			
		#	胸	长 国	本		<u> </u>		

ΠŅ		
		畑
	<u></u>	Ŕ
파	_	∢
		一大国
335	255	適否
335	255	適否

- 注 1 表中「適否」とあるのは、合否基準を設定し、その基準を満たす必要があるものである。
- 第2次試験で設定された合否基準のいずれかを満たさない場合には、論文 試験は採点されない。
- 3 体力検査の合否基準では、4種目のうち2種目以上が基準値を満たす必要がある。
- 身体検査の合否基準では、医療機関等において検査した身体検査書により「就業に支障がない」ことが必要である。また、更に各項目(身長・体重・胸囲・視力・色覚)ごとの基準を満たす必要がある。(体重・胸囲は男性のみ)
- について、第1次試験及び第2次試験の総合得点による順位で決定する。 受験の手続

最終合格者は、試験の種目ごとに設定している合否基準を全て満たしている者

3

最終合格者の決定方法

6

(1) 試験案内 (受験申込書) の入手方法

青森県警察のホームページからダウンロードができる。	ダイウンドロ
封筒の表に「警察官A試験案内請求」と朱書し、120円切手を貼ったあて先明記の返信用封筒(角形2号)を同封の上、青森県警察本部警務課に請求することにより入手できる。	悪迷での請求
青森県警察本部警務課、県内各警察署、青森県人事委員会事務局、県庁正面受付、県庁北棟受付、県内各地域県民局地域連携部、西北地域県民局地域農林水産部(鰺ケ沢庁舎)、青森県東京事務所及び本県の各県外情報センターで入手できる。	配布場所 での入手

- (2) 受験申込方法及び受付期間
- ア 持参又は郵送により申し込む場合

没 対 禁 の	受付期間		受驟电 方法 心	
受験票に 7月3日 本部警務記	5月14日 日曜日は受 受付時間 要が時間 郵送の場合 け付ける。	武道指導	期 送	直接持参
受験票は、6月29日(金)に発送する。 7月3日(火)までに到着が確認されない場合は、青森県警察 部警務課が問合せに応じる。	3 (月) から6月22日 (金) まで(ただし、土曜日及び受け付けない。) 受け付けない。) 別は、午前8時30分から午後5時15分までとする。 易合は、6月22日(金)までの消印のあるものに限り受	導受験者は、武道段位を証明する書類の写しも提出する。	封筒の表に「警察官A試験申込」と朱書し、直接持参する場合と同様に作成した受験申込書と受験票を封入し、簡易書留で青森県警察本部警務課に郵送する。	受験申込書には、必要な事項を記入し、必ず顔写真を貼り、また、所定の方法により作成した受験票には、 を貼り、また、所定の方法により作成した受験票には、 住所・氏名を明記の上、これらを青森県警察本部警務 課又は最寄りの県内各警察署に提出する。

申込受付期間終了後の試験区分や志望順位などの変更は認めない。

 $\ddot{\mathbb{H}}$

インターネットにより申し込む場合

の 分 類 が 等	受付期間	受験 方法 市込
6月29日(金)に青森県警察のホームページに「受験番号一覧表」、「受験票」及び「写真票」を掲載するので、第1次試験前日までにこれらを必ず確認し、所定の方法により「受験票」及び「写真票」を作成すること。	5月14日 (月) 午前8時30分から6月15日 (金) 午後5時15分までの間に、「青森県電子申請・届出システム」で受信したものに限り受け付ける。	青森県警察のホームページを経由して、「青森県電子申請・届出システム」にアクセスし、所定の事項を入力すること。 なお、具体的な手続方法については、青森県警察のホームページで確認できる。

- 申込受付期間終了後の試験区分や志望順位などの変更は認めない。
- 採用候補者名簿の作成及び採用の方法
-) この試験の最終合格者は、合格した都県の作成する採用候補者名簿に登載され、 各警察本部長又は警視総監からの請求等に応じて提示される同名簿の中から決定 される。

- (2) 採用候補者名簿に登載されても、欠員等の状況から採用されない場合もある。
- ③) 採用候補者名簿の有効期間は、原則として1年間である

初任給その他の給与

青森県、平成24年 4 月採用の大学新卒者の場合

=

18:	呇
87,500	亩
Ē	**
6月及が支流では、	#1
び12日にかままた。 しょうしょう はっぱい しょうしょう しょうりょうしょう しょうしょう しょう	胀
明	黑
、動勉手当 総条件に応 当、住居手	院
採用と同時制帽のほか、 シャツ、ネク 寒衣等が支給	嵌
寺に制服、 靴、ワイ フタイ、防 合さわる。	服

- (3) 青森県以外の都県の給与等については、それぞれの都県で問合せに応じる。 .._
- 採用の時期

9

(1) 採用の時期は、警察官A(男性)及び警察官A(女性)は平成24年10月1日、警察官A(男性)、警察官A(男性/武道指導(柔道))及び警察官A(男性/武道指導(剣道))は平成25年4月1日以降となる。
(2) 採用後は巡査となり、初任教養を受けるため6か月間警察学校(全寮制)に入校する。

なお、警察学校を卒業後は交番に配置され、その後、本人の適性等により、留 『係、生活安全係、刑事係、交通係、警備係、機動隊などの業務に従事する。

10 試験結果の開示

青森県の採用試験の結果については、青森県個人情報保護条例第20条第1項の規定により、口頭で開示を請求することができる。

なお、電話、はがき等による請求はできないので、受験者本人が受験票又は本人であることを証明する書類(運転免許証、学生証、旅券等)の提示により、青森県警察本部警務課が請求に応じる。(受付時間は平日の午前8時30分から午後5時15分までの間。土曜日、日曜日及び祝日は受け付けない。)

青森県の第1次試験 不合格者 (青森県の みを志望した者)	開示請求できる人
第 1 六 六	噩
欠試験(総合	눼
(の試験種) 計得点及び	₹
重目別が順位	唦
第1次試験合格発表の日から1月間	開示期間
	開示場所

青森県の第2次試験 受験者	青森県の第1次試験 不合格者(他都県を 第2志望とした者)
第1次試験の試験種目別得点、総合得点及び順位、 得点、総合得点及び順位、 第2次試験の試験種目別 得点並びに最終総合得点 及び最終順位	第1次試験の試験種目別 得点、総合得点及び順位
最終合格発表 の日から1月 間	1月4日から 1月間
	青森県警察本 部警務課

11 昇任

昇任は、公平な昇任試験等により行われ、本人の努力次第で幹部警察官への道が 開かれている。

青森市長島一丁目一番一号 青森市長島一丁目一番一号 青森市第二問屋 (発行所・発行人) (印刷所・販書

東 奥 印 刷 株 式 会 社 | 定価青森市第二問屋町三丁目 | 番七七号 | ――(印刷所・販売人) | 毎週